

4090

江

(18)

WOC#

16/5/4

399.901

海軍功績調査部

功績調査資料

十三航空隊
大空襲

昭和三十三年五月防衛研究所戦史室貼付	昭和三十三年九月	戦時日誌 13 AF	至昭和三十三年十月

8090

第十三航空艦隊戦時日誌

第十三航空艦隊司令部

自昭和十八年九月二十日
至昭和十八年十月三十一日



陸軍省陸軍機密部第三六號
一八六



陸軍省陸軍機密部
第三六號
一八六

第一	敵情	一	經過	第一
二	我軍狀況	二	二	二
三	指揮導	三	三	三
四	艦隊行動	四	四	四
二	人員現狀	二	二	二
三	令達報告等	三	三	三
一	文書	一	一	一
二	二 信令	二	二	二
三	三 無線	三	三	三
四	參考	四	四	四
一	戰訓	一	一	一
二	寫真	二	二	二
五	作戰經過概要	五	五	五
	文書令達別紙			
	(目次終)			

第一經過

一敵情

南東方面ニ於ケル敵之反攻ハ愈熾烈トナリ九月末「ブイ
 シ」ヘシ上陸續キ敵ハ十月二十七日更ニ「モノ」島ニ上陸シ
 其ノ作戰極メテ積極化セリ

之ニ對スル同方面ノ我軍ハ善戰奮闘敵ニ甚大ナル損害
 フタヘタルモ一部ノ極地的撤收ヲ断行シ隨所ニ敵ヲ遊
 撃シツツアリ

中部太平洋方面ニ於テモ敵ハ「ギルバート」諸島「ナウル」島
 ニ空海ノ攻撃ヲ實施シ來リ十月六日ニ大擧テ大島島ニ
 來龍襲スル等我ガ南洋群島攻略ノ企圖ヲ明ニスルニ至
 レリ

ト

右ノ如キ太平洋方面ノ情勢ニ呼應シ、印度洋方面ニ於ケル敵反攻ノ氣運ハ一段ト濃化スルニ至レリ
當隊正面ニ於ケル敵情尤ノ如シ

(一) 西方正面

(1) 陸正面

東部印度 西南支那方面共敵ノ反攻準備ハ進捗シア
ルガ如キモ未ダ大規模ナル反攻作戰ノ氣配ナク、アキ
ヤブ「正面ニ於テ我ガ前線ニ觸接シ來ル等稍活況ヲ
呈セル外、主トシテ態勢整備 兵力増強ニカク注ギア
ルモノノ如シ

東部印度ノ英米空軍ハ現在七一八。機ト推定セラレ
一部戰略態勢未完、觀アルモ最近「カルカッタ」周辺

ニ於ケル訓練機増加シ今後ニ於ケル敵空軍ノ活動ニ對シテハ激言戒ヲ要スルモノト認ム

本月中敵機ノ緬甸來龍ハ上旬稍減少ナルモ下旬ニ至リ急激ニ増加シ特ニ我が陸軍機動飛行場及後方補給基地ヲ目標トセリ而テ月明ヲ利用スル夜間攻撃ヲ激化セリ

十月中緬甸内敵來龍衣延機数左ノ如シ

上旬	二〇九回	六九九機
中旬	二二六回	六三九機
下旬	二七〇回	九〇〇機
計	七〇五四	二二三八機

西南支那方面敵空軍ハ主トシテ中南支及北部佛印方

面ニ來襲シツツアリ。在支米空軍ハ印支空輸路ニ依
リ逐次増強セラレツツアルモノノ如シ

(2) 海正面

諸情報ヲ綜合スルニ印度洋方面(南阿方面ヲ含ム)英
艦隊ノ兵力ハ戰艦四、空母二(内不確實)特空母四
巡洋艦(之巡)一五ト判断セラレ、伊國降伏後ノ情勢カニ
伴ヒ艦隊ヲ「セイロン」島方面ニ集結シ我カ西方面ニ
來攻スルノ算大ナリ

最近「カルカッタ」「ボンベイ」「アラビヤ」海方面ノ敵船舶
ノ行動増加シ殊ニ「セイロン」島方面ニ於ケル船舶交信數
ハ從來ニ倍加セリ

又十月下旬「チタゴン」「コンクスハサー」「ナーフ」河方面ニ數十

隻ノ船團集結セルヲ見タリ

「コンボ」ヲ中心トスル南部印度方面敵飛行機ノ動向、我が潜水艦及航空機ニ依ル同方面偵察攻撃ニ依リ哨戒愈嚴重ナルモノアリ

又「アンダマン」「ニコバル」方面ニ對スル敵機ノ偵察モ雨期明ト共ニ急増セリ(九月一四機 十月一十七機)

(二) 濠北正面

(1) 濠洲方面

敵、北部濠洲ニ於ケル戦力蓄積ニ努カメ機ヲ見テ東印方面ニ進攻スルノ算大ナリ

中下旬陸軍機ノ偵察ニ依リ「ダービー」「ブルーム」「ウインダム」附近ハ著変ナキモ「ステワード」飛行場施設ハ増強

セラレ其ノ東方「エルネヨ」島ニ新飛行場建設中ナリ

敵双發機ハ概ネ東離島方面ニ對シ跳梁ヲ續ケアル外
東印方面ニ對スル主力ハ殆ド四發重爆撃機ニシテ依然我
カ占領地奥深く侵入シ我カ要地ノ偵察攻撃ヲ海上交
通ノ遮断ヲ企圖セリ

「ポートブローウイン」アラフラ海方面ノ船舶ノ動靜ハ著
變ナキモ濠洲西岸ノ敵ハ相當ナル兵力又資材ノ增強
ヲ行ヒツツアルモノノ如シ

(2) 西部「ニエーギニヤ」方面

「メラウケ」方面ニ相當ナル航空兵カラ進出セシメ西進ヲ
企圖シテ警備ヲ強化シツツアルモノノ如シ

「キマム」マビ「オカバ」方面ニ若干ノ警備兵力ノ進出アリ

二我軍状況

南西方面部隊は南方資源地帯ヲ確保シツツ次期作
 戦ノ據点ヲ構成スベク邊擊ヲ完成ヲ急ギツツアリ
 テ特ニ印度洋方面及濠北方面ノ敵動靜ヲ探知シツツ

(三) 敵潜水艦状況

又「ウイッセル」湖東方ニ新飛行場造成中トノ情報ア
 ルモ空中偵察ニ依ル変化ヲ認めズ
 南西方面ニ於ケル敵潜水艦ノ出現ハ從來ト同様「スル」
 海「南支那海」「マカッサル」海峡「バシグ」海「フロレス」海ニ多
 ク而モ漸次増加ノ傾向ナリ。殊ニ「マカッサル」海峡及マ
 ラッカ「海峡」方面ニハ三四隻以上増集シアルモノノ如シ

- 01
 アンダマン諸島ヨリ西部「ニューギニア」ニ至ル第一線要地
 ノ防備強化、航空基地群ノ急速構成、前線要地増
 強陸軍部隊ノ輸送護衛ニ重点ヲ指向シツツアリ
- (四) 當方面ニ於ケル友隊並ニ友軍ノ状況尤ノ如シ
- (一) 十六戰隊(砲兵部隊)ハ西方方面ニ待機シツツ訓練ニ
 従事シ、其ノ間一部兵カヲ以テ陸軍部隊ノ作戰輸送
 任務ニ従事シツツアリ
- (二) 潜水部隊ハ印度洋方面ニ在リテ敵ノ動靜探知ニ努
 メ兼テ交通戰破壞ニ任ジツツアリ
- (三) 各南遣艦隊ハ前進根據地及重要防備地矣、救正備
 ラ促進シ又水上艦艇飛行機ヲ以テ海上交通保護ニ任
 ジツツアリ
- 934 f9 ハ「アラフラ海及西部」ニ「ニューギニア」ノ偵察

攻撃ヲ實施シツツアリ

(4) 緬甸方面陸軍部隊ハ豫定ノ展開ヲ略々完了シテ次期作戰準備ニ邁進スルト共ニ沿岸防備ヲ強化シツツアリ又西離島方面ニ對シ引續キ兵力ヲ増強シツツアリ

第五飛行師團ハ十月十三日ヨリ「ベンガル湾」哨戒ヲ開始セリ濠洲方面ニ對シテハ第二方面軍編成セラレ比島「ブルマヘラ」ヲ經由シテ兵力輸送實施セラレントス

八當隊狀況

第十三航空艦隊ハ九月二十日附第二十三航空戦隊第二十八航空戦隊及第七三二空ヲ以テ編成セラレ南西方面艦隊司令長官ヲシテ第十三航空艦隊長官ヲ兼ネシメラル

第二十三航空戦隊ハ昭和十七年當初ヨリ當方面作戰ニ從事シアリ第二十八航空戦隊ハ本年九月一日編成セラル

爾後^{NSB}Y作戰要領ニ基キ遊撃帶構成ノ爲兵カラ配備シアリテ九月下旬ヨリ十月中、状況左ノ如シ

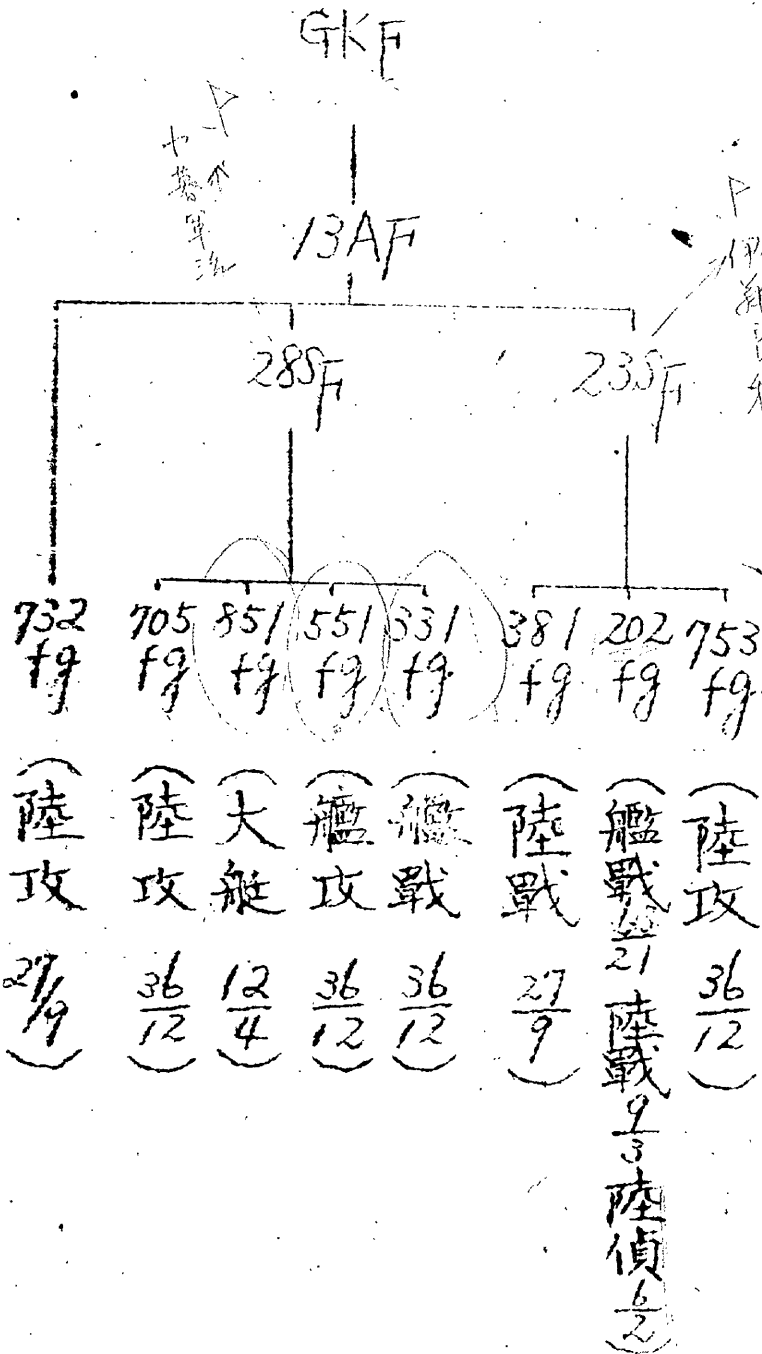
月日	記	事
九 二 三	258 陸攻一中隊「サバン」ニ派遣	
九 二 六	258 司令部「サバン」ニ進出	
九 二 七	13 司令部「スラバヤ」ヨリ昭南ニ轉進	
一 〇 一	昭南ヨリ彼南ニ轉進	
	381 9 (乙戰 27 9) 編成	258 1 1 編入

0290

一〇 二五	一〇 二三	一九	〃	一〇 一五	至白 〇〇 一五〇	一〇 一
551 f9 本隊「コタラシヤ」ニ進出	851 f9 全機「シボルガ」ニ進出	705 f9 豊橋基地着 (十月上旬バグン進出予定)	705 f9 (在テニアン) 25 SF ヨリ除カレ 285 f9 ニ編入	13 AF 輸送機隊編成	23 SF 司令部「バグン」ニ進出	732 f9 (陸攻 27/9) 13 AF ニ編入 (直率) (アエルトワル) (進出予定)
						202 f9 零戦 54/18 ヲ 63/21 ニ増隊

十月中ニ於ケル當隊ノ編制任務兵力配備表ノ如シ

(艦隊區分一十月末現在)



中務部

伊藤長秋

三作戦指導

當隊ハMSB Y作戦要領ニ基キ遊撃帯構成為ニ兵力
 配備シ主トシテ敵機遊撃作戦輸送協力ベンガル湾
 印度洋「ネモール」海「アラフラ」海ノ哨戒索敵ニ任ジ適時
 敵要地偵察及進攻作戦ヲ實施ス。主ナル作戦経過左ノ
 如シ

(イ) 九月二十三日 23時 ラングール基地戦闘機隊ハ敵九機ヲ遊撃

シ三機ヲ撃墜 他ノ全機ニ大ナル損害ヲ與ヘタリ

(ロ) 九月二十七日 23時 零戦二十一機ハ陸軍輕爆二十一機ヲ掩護

シ敵ノ中継基地タル「ドライスデー」ルヲ攻撃セルモ空地共

敵機カク又地上砲火ヲ認めズ全機歸還セリ

(ハ) 各種情報竝ニ上海武官ヨリ通報ノ「イヤハト」機関情

報ヲ綜合シ英東並艦隊來襲ノ算アルヲ以テ八日西
 方正面警戒發令 SABヲシテ「コロンボ」ツリンコマリノ偵察
 攻撃ヲ令シ TAB指揮官ヲシテ陸攻ニケ中隊零戦三ケ中隊
 ヲ率ヒ「バタン」ニ急速進出ヲ命ジタリ。 SABハ851fg「スラバヤ」
 百隊ヲ西方正面ニ進出セシム。
 十日「サバン」基地發進ノ哨戒機ト「バタン」基地發進ノ哨
 戒機トノ特定連絡符ハ錯綜ニ依リ敵大部隊見ユノ
 誤報(851fg)アリ NSB「C」作戰「D」作戰用意ノ下令アリタ
 ルモ間モナク解除トナル
 十五日一應警戒ヲ解除シ753fgノ陸攻一ケ中隊ヲ「バタン」ニ
 殘置シテ哨戒ヲ續行セシムル外 TABノ「バタン」派遣兵カラ原
 配置ニ復歸セシメタリ

(二) 十月十二日 851 飛行艇ハツリンコマリ「マドラス」夜間偵察攻撃ヲ實施シ「ツリンコマリ」ニ赴ケルモノハ地上砲火ノ攻撃ヲ受ケ消息不明トナレリ

(ホ) SAB 指揮官ニ對シ週一程度ノ「ココス」島偵察ヲ令ス
右偵察ハ「バタン」派遣中ノ 753 陸攻ヲ以テ十月十三日及二十七日實施セラレタリ

(ヘ) 十月二十五日附 NSB 飛行索敵部署ヲ改正ス
各隊ハ索敵標準ヲ改定セリ

(ト) 十月二十六日 331 飛行「カーニコバル」派遣隊ハ來襲ノ B-24 一機ヲ撃隊ト同日 202 飛行「ホマラ」上空來襲ノ B-24 四機ノ内ニ機ヲ撃隊トセリ

(チ) 作戦ノ傍ラ各基地毎ニ戦力ノ鍊成ニ努メシムルト共ニ機

9

會アル毎ニ聯合訓練ヲ實施セシム

即チ北上大井ノ西離島方面作戰輸送ニ際シ又SFヲシテ

龍衣艇等雷艇ヲ訓練スル旨ヲ實施セシメタリ

(GK下機密第一七三六番電 海機密第二六一〇一七電參照)

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
← 一リダンケ →										轉進中	← ンダバ →										轉進中	← 一リダンケ →										ク	← 一リダンケ →										日																	
← ンウヂマ →											← ンダバ →										持進中	← ンウヂマ →										ク	← ンウヂマ →										日																	
← 一リダンケ →											← 一リダンケ →										ク	← 一リダンケ →										日																												
山											館																					日																												
ン											バ											サ										昭南	司令部																											
ン											バ											サ											司令部																											
ヤジラタコ										昭南												津更木										司令部																												
										(ヤジラタコアレフトーホルバコニカ隊遣派)																					司令部																													
										(隊本)											ヤバラス										司令部																													
										カ											(アレフトーホルバコニカ隊遣派)										司令部																													
ンダバ											ン											バサ										司令部																												
橋										豊	ニアニテ																					司令部																												
橋											豊																					司令部																												

四、麾下部隊、行動